

陳 玉雄ゼミナール【経済-18 クラス】

【題目】中国経済研究

【到達目標】中国経済に関する体系的な知識を身に着け、卒業論文における自らの課題を見出す。

【講義内容】発展のメカニズムについて系統的に学ぶ。中国経済の現状を把握したうえ、その次のステップを考える。

【授業計画】

第1回 中国経済の現状

第2回 経済システムとしての国家資本主義

第3回 「国進民退」は起きているか？

第4回 「国進民退」がもたらした制度の矛盾

第5回 国有企業、民営企業と政府

第6回 グローバルの進展と国有企業

第7回 国家資本主義の国際展開

第8回 国家資本主義はどこに向かうか？

第9回 草の根資本家のゆりかご・温州

第10回 ゲリラたちの作る携帯電話

第11回 太陽電池産業で中国が日本を追い抜いたわけ

第12回 大衆資本主義がもたらした破創造

第13回 大衆資本主義がもたらした破壊

第14回 中国経済と大衆資本主義

第15回 中国経済の将来

【教科書】丸川知雄『チャイニーズ・ドリーム——大衆資本主義が世界を変える』筑摩書房、2013年

【参考文献】加藤弘之、渡邊真理子、大橋英夫『21世紀の中国 経済篇：国家資本主義の光と影』朝日新聞出版、2013年

【評価方法】ゼミでの報告、質問・コメントなどを総合的に評価する。

【履修の条件】積極的な姿勢が求められる。

【聴講生・科目等履修生受入】可

【他学科生・他専攻生受入】可

【他学部生受入】可

【当該科目に関連する開設科目】中国経済社会論、とその他中国経済・経営関連科目

【使用言語】日本語

【担当者からの一言】ゼミでは、ゼミ生一人ひとりが主役である。

通常のゼミだけではなく、合宿、コンパなどで自主性を発揮してください。

【身に付くように意識している汎用的能力】

本質を理解する力	◎
チームワークよく成し遂げる力	◎
意志や情報を発信する力	○
自ら行動する力	○
自信を生み出す力	◎